



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立 151 年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標「自ら感じ 考え 行動する子」

文責 井村

後期学校評価を終えて



日頃より、桑村小学校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、12月には、学校評価アンケートへのご協力をありがとうございました。

学校では、児童、保護者、教職員によるアンケート結果をもとに、次年度に向けてよりよい学校をめざしていくための話し合いを行いました。1月15日には、学校応援団会議（学校関係者評価委員会）において、学校応援団の皆様へ、貴重なご意見やご助言をいただきました。

☆ ☆ ☆ 令和6年度 後期アンケート結果と考察 ☆ ☆ ☆

函南スタンダード		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	進んであいさつをする	93.0	95.8	86.4	84.3	100	100
2	めあてをもって、挑戦し続ける	94.3	95.8	89.4	88.6	100	90
3	運動、音楽、芸術、行事など、夢中になって取り組めることがある	98.6	98.6	95.5	98.6	100	100
4	読書を楽しむ	85.9	90.1	65.2	78.6	81.8	100
5	ふるさと「函南」のよさを知る	90.1	93.0	86.4	82.9	100	100

【函南スタンダードについて】

前期と比べて、「読書を楽しむ」の数値が児童も保護者も下がりました。家庭で読書を習慣化することの難しさの表れです。家庭には様々なメディアがあり、その中から読書を選択する難しさがあると思います。学校では、毎日 10 分以上の読書時間を確保しています。また、毎週木曜日の「親子読書の日」を意識付け、「読書活動への扉を開く！（読書通信）」「親子読書の会」など保護者や学校応援団（地域住民）とともに協働で読書活動を展開しています。今後も、豊かな感性を育むために読書活動を推進していきます。

【学校関係者評価委員会を受けて】

活字を読む形態が、本からスマホや PC 等に代わってきているのではないかと。図書室の貸出冊数が増えているのであれば、問題ないのではないかと。親が本を読んでいれば、子供も読むようになるのではないかと。家庭での時間の使い方は読書だけではないので、個々で違ってもよいのではないかと。

つきたい資質・能力		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	桑村小のよさを感じている	94.4	97.2	95.5	94.3	100	90
2	聴き・話すことを大切に学校生活を送っている	97.2	93.0	89.4	90.0	63.6	90
3	自分の思いを大切に授業に取り組んでいる	94.4	94.4	95.5	94.3	100	100
4	自分と相手を大切にしていより良く行動している	95.8	95.8	92.4	95.7	81.8	90
5	めあてに向けて取り組み続けている	97.2	95.0	86.4	94.3	100	90

【つきたい資質・能力について】

「聴く・話す」力は短期間では育まれません。そこで、授業において「聴き方・話し方」などの形式的な指導にとどまることなく、従来の「答えを探す授業」から「答えをつくる授業」に授業改善していくことで「聴く・話す」必要感を生み出したいと考えています。

【学校関係者評価委員会を受けて】

「聴く・話す」について教員の評価が低いのは、期待に対して改善があまり見られなかったのが原因ではないだろうか。興味がないと話を聴いてもらえないことがある。話の要点を捉えられるようにするべきではないだろうか。

児童の様子（学習面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学習内容を理解	94.4	90.1	95.5	85.7	100	100
2	家庭学習の定着	97.2	97.2	84.8	87.1	100	100
3	わかる・楽しい授業づくり	88.7	88.7			100	100

【児童の様子(学習面)について】

教育活動の中心である授業を子供たちが楽しいと感じるために、子供の姿を見取る職員研修を進めていきます。

児童の様子（生活面）		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	学校は楽しい	94.4	93.0	92.4	95.7	100	90
2	みんなのために働く	93.0	90.1			90.9	70
3	縦割り遊びは楽しい	97.2	93.0			90.9	100
4	健診後の受診（受診中）			90.6	80.0		
5	安全な生活・登下校	97.2	98.6	97.0	100	100	90

【児童の様子(生活面)について】

昨年度やや低かった「学校は楽しい」の評価が向上しています。今後も児童一人一人に寄り添いながら楽しい桑村小学校をつくっていききたいと思います。

【学校関係者評価委員会を受けて】

「学校は楽しい」は、昨年度よりとてもよくなっている。学校は学びの場であるので、楽しいだけでは困るが、子供たちが学校へ行きたいと思えるのは良いことだと思う。

学校（先生）の様子		児童	(前期)	保護者	(前期)	学校	(前期)
1	児童理解に基づいた支援・指導	100	93.0	98.5	98.6	100	100
2	地域・保護者との連携	97.2	97.2	100	98.6	100	100
3	親身になった対応（学校への信頼感）	97.2	97.2	98.5	97.1	100	90
4	学校の様子を伝える(おたより、HP等)	57.7	69.0	98.0	100	100	100



【学校（先生）の様子について】

「地域・保護者との連携」では、保護者の数値が 100 ポイントになりました。これも保護者の皆様・地域の方々のおかげです。ありがとうございます。PTA組織を改編し、保護者の皆様・地域の方々に今まで以上に桑村小の教育活動に参画していただきたいと思います。よろしくお願いします。

「学校の様子を伝える」については、児童の評価が低く、前期よりも低下しています。子供には難しい文体もありますので、ぜひお子さんと一緒にお便りを読み、HP もご覧いただきたいです。



桑村小学校を応援してくださる地域、保護者の皆様のご支援に応えることができるよう、「チームくわっち」で取り組んでいきます。今後も、よろしくお願いいたします。